

4/18(土) ピアノ 春 ショパン
斎藤洋 ノビコフ オルゴール ほか

4/19(日) クラリネット ピアノ 春の歌 メンデルスゾーン
山代丞 倉持千恵子 花は咲く 菅野よう子 ほか

4/24(金) ピアノ 愛の夢第3番 リスト
田口順子 月の光 ドビュッシー ほか

4/25(土) ソプラノ ピアノ
石川佳代 畠山由美
歌劇「ルサルカ」より月に寄せる歌 ドヴォルザーク
さくら横丁 中田喜直 ほか

4/26(日) 大曲フレッシュ合唱団
大仙市立大曲中学校合唱部
秋田県立大曲高等学校合唱部
さびしいカシの木 詩：やなせたかし 曲：木下牧子
Sweet Memories 詞：松本隆 曲：大村雅朗
風になりたい 詞・曲：宮沢和史 ほか

4/29 (水/祝) 秋田青少年オーケストラ
去っていった子供たちの四季のうた 藤原義久
シンプルシンフォニー ブリテン ほか

奇跡のピアノ コンサート

樺細工で生まれ変わった

2026
Vol.15

13:30~14:10 無料

角館町平福記念美術館

秋田県仙北市角館町表町上丁4-4(武家屋敷通り)

TEL 0187(54)3888

館内の展示をご覧いただくには観覧料が必要となります
ピアノのメンテナンスのため募金箱を設置しております
ご協力いただけましたら幸いです

駐車場は美術館向かい大駐車場(有料1日500円)をご利用
ください

X(旧Twitter)
@kabazaikupiano



公式ホームページ
https://kabapiano.org/



▶裏面もご覧ください

奇跡のピアノとは

昭和29年(1954年)秋、秋田県仙北郡神代村(現仙北市神代)小松小学校の子どもたちのために、村とPTAが協力して購入したピアノです。村の教育予算の7割にも当たる高価な物でした。

2008年、学校改築に伴い廃棄される寸前に私たちとピアノは出会いました。塗装はボロボロ、傷だらけ。

“子ども達のために尽力してくれた先輩たちの想いを、ピアノの音色と共に仙北市に残したい。”

傷んだ外装に伝統工芸の樺細工を貼りたいという私たちの願いを伝統工芸士の高橋正美さんが受け止めて下さり、塗装は飯金屋さんが、ピアノの運搬は友人たちが引き受けてくれました。

角館出身のテノール歌手本田武久さんと、秋田市出身のピアニスト鳥井俊之さんが何度も資金集めの為にコンサートを開いてくださり、2010年3月、大勢の方々の想いが一つになり、ピアノはよみがえりました。鍵盤のふたの裏側と譜面台は手を加えず当時のままに残っています。

2012年秋、本田武久さんは病のため41才で亡くなりました。調律師さんも1966年から携わってくださった大友佐十郎さんから朝野正春さんに引き継がれ、ピアノは新しい時代を迎えました。令和3年度秋田県芸術選奨ふるさと文化賞を受賞。

「奇跡のピアノ」がいつまでも愛され聴く人の心に奇跡の種を蒔いてくれることを願っています。

Otoを楽しむ会～古きピアノに樺のアート・プロジェクト～

4/18

斎藤 洋(さいとう しょう) ピアノ

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業、同大学院修了。1985年、東京でリサイタルを開催。1986年に秋田大学着任後、秋田市で12回のリサイタル、3回のデュオ・リサイタル(2台ピアノ)を開催。「奇跡のピアノコンサート」には、第1回より、毎年出演している。1995年、秋田県芸術選奨受賞。2004年、木内音楽賞受賞。井上清湖、高橋英雄、西勇夫、北川暁子、G.ベルゲ、M.M.シュタインの各氏に師事。日本赤十字東北看護大学非常勤講師。元秋田大学教育文化学部准教授。日本ピアノ研究会秋田支部長。

4/19

山代 丞(やましろう じょう) クラリネット

美郷町(旧千畑町)出身。東京音楽大学卒業、同大学院修士課程修了。クラリネット・ピアノ・箏の演奏や指導、合唱の指揮・指導や伴奏など、幅広く音楽活動を展開している。自宅では山代丞音楽教室を主宰し、子どもから大人まで多くの生徒の指導にあたっている。

倉持 千恵子(くらもち ちえこ) ピアノ

横手市出身、山形大学教育学部特別音楽課程(音楽教育法)卒業。現在は仙北市にてピアノ教室を主宰し出張レッスンも行う。おはなしと音楽の「おはなしコンサート」(2008～2015)田沢湖図書館での「としょかんコンサート」などでも活動。仙北市「コール若葉」美郷町「松並コール」伴奏ピアニスト。Otoを楽しむ会の一員として平福記念美術館でのコンサートの企画運営を行う。

4/24

田口 順子(たぐち じゅんこ) ピアノ

にかほ市出身。秋田県立本荘高等学校、武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。全日本演奏家協会新人オーディション、国際芸術連盟新人オーディション合格。2004年、2007年、2022年にソロリサイタルを開催。

これまで、第3回・第6回「アトリオンピアノフェスティバル」、国民文化祭・あきた2014年ピアノフェスティバルにて「6PIANOSアンサンブルの祭典」等に出演。ピアノを柳正雄、故中嶋邦和、岡本恵子、佐藤和穂の各氏に師事。

現在、にかほ市にて田口順子ピアノ教室主宰。ストアカ(ストリートアカデミー)講師としても活動中。

4/25

石川 佳代(いしかわ かよ) ソプラノ

武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科卒業。第15回長江杯国際音楽コンクール、第30回アジア国際音楽コンクール入賞、郷土創作オペラ「ねぶり流し物語」侍女役をはじめ、4回のソロリサイタル、指導しているライラックコールのコンサートなど多数のコンサート出演のほか、学校や施設で歌唱指導をしている。2021年木内音楽賞受賞。秋田市で音楽教室主宰。声楽研究会RISONARE会員。秋田テルサカルチャースクール講師。秋田大学教育文化学部四校園PTAコーラスライラックコール代表。秋田市合唱連盟常任理事。秋田県音楽普及協会おんぶの会運営委員。

畠山 由美(はたけやま ゆみ) ピアノ

秋田市出身。武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。ピアノデュオコンサートや樺細工で生まれ変わった奇跡のピアノコンサート、ドイツリートへの誘いなど、多数演奏会に出演。また、管弦楽・吹奏楽のピアノパート奏者として、声楽・管弦楽器・合唱等の伴奏者として活躍。

現在、秋田市にてピアノ教室主宰。秋田カルチャースクールピアノ講師。聖園学園短期大学非常勤講師。

4/26

大曲フレッシュ合唱団(秋田県立大曲高等学校 大仙市立大曲中学校)

秋田県立大曲高等学校合唱部と大仙市立大曲中学校合唱部の2校による合同合唱団です。大曲で冬に行われる「大いなる秋田大演奏会」限定で結成しておりましたが、今回「奇跡のピアノコンサート」でも、フレッシュな歌声を届けるべく集まりました！両校合唱部はたくさんの方々に支えられながら、毎年のNHK全国学校音楽コンクールや全日本合唱コンクールのみならず、合唱祭や各種演奏会といった地域に根ざした活動も大切に作り組んできました。合唱を通した人と人との繋がりが交流は、単に歌が上手くなること以上に価値あるものだと思っています。この合同合唱団も、そういった意義のある取り組みだと感じます。出会い・繋がりに感謝し、皆様の心に響く合唱ができるよう、今年も精一杯活動していきます。皆様のお越しを楽しみにお待ちしております。

4/29

秋田青少年オーケストラ

1974年4月創立。小学生から大学生(+社会人)で構成される弦楽オーケストラ。秋田市旭北寺町の「青少年音楽の家」が常設の練習場。創立以来、現団長の羽川武が指導、プロデュースを行っている。毎年4月に開催している定期演奏会は2026年で49回を迎える。2008～11年は佐々木新平、佐藤卓史、羽川真介、2017～26年は団員OBでもあるチェリストの羽川真介が常任指揮者として指揮を執る。定期演奏会その他「青少年音楽の家」主催演奏会、カンパネラ・コール等の合唱団と共演。毎年3月、合宿(強化練習)を行い、団員の親睦を深めるとともに指導講師により技術の鍛錬に努めている。